

圧送技術さらなる向上へ

〈寄稿〉十河茂幸近未来コンクリート研究会代表



全国コンクリート圧送

事業団体連合会が設立30周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。良質のコンクリート構造物を建設するには、目標とする構造物に対する要求性能を満たすことが必要で、製造から施工の一連の工程の中でも、コンクリート圧送は重要な位置を占めます。コンクリート施工の中心的な役割を担うコンクリート圧送工事に従事する事業団体が情報の共有だけで

なく、技術の向上を目的として研鑽され、それが評価されていることが30周年を迎えられた大きな要因と考えます。これまでの30年間のご努力に敬意を表します。

資格制度の効果

また、技術の向上を目的として研鑽され、それが評価されていることが30周年を迎えられた大きな要因と考えます。これまでの30年間のご努力に敬意を表します。

る社会資本整備に貢献さ

やセミナーは行われるもの、全国規模での技術大会の開催はあまり多く

り、これが信頼性向上への途につながります。これからの全圧連への期待

技術大会の定期開催を

これからが「成熟期」

全圧連は、1級および2級のコンクリート圧送技士の資格制度を確立し、さらにコンクリート圧送基幹技能者制度から登録コンクリート基幹技能者制度に発展させられ

きた。これらの資格制

る社会資本整備に貢献さ

やセミナーは行われるもの、全国規模での技術大会の開催はあまり多く

り、これが信頼性向上への途につながります。これからの全圧連への期待

全圧連創立30周年特集